広報 ふちゅう【Fuchu】
ほっとするね 緑の府中

平成30年(2018年) 3月11日 第1840号

●発行 府中市 ●編集 政策総務部広報課
●〒183－8703(個別郵便番号) 府中市宮西町2の24
●代表電話 042－364－4111 ●FAX 042－366－1457
●ホームページ http://www.city.fuchu.tokyo.jp/

主な記事
2面…暮らしとしごとの相談コーナー
2面…多摩川清掃市民運動
4面…郷土の森梅まつり期間延長

府中市マスコットキャラクター ふちゅこま

◯世帯数 123,536(112減) ◯人口 男130,070(133減) 女128,455(4増) 計258,525(129減) うち外国人住民数4,931 (平成30年2月1日現在、( )は前月比)

東日本大震災から7年
地域防災力を向上させましょう

多くの犠牲者を出した東日本大震災から7年が経過しました。

大規模災害を乗り切るためには、自分の命は自分で守る「自助」と、自分たちのまちは自分たちで守る「共助」が非常に重要です。家族、地域で避難場所や安否の確認方法を決めたり、自治会などの防災活動に積極的に参加したりするなど、いざという時に備えて、地域防災力を向上させましょう。

問合せは、防災危機管理課災害対策係(335・4098)へ。

いざという時のために

■地域での備え
◯近隣住民との顔が見える関係づくり
◯自治会などの体制強化
◯地域の防災訓練の実施・参加

■家庭での備え
◯住宅の耐震性及び耐火性の確保
◯家具類の転倒・落下・移動防止対策
◯出火の防止
◯飲料水及び食糧の確保
◯避難場所及び避難経路の確認

全国瞬時警報システム(Jアラート)
全国一斉情報伝達訓練

市では、災害時に全国瞬時警報システム(Jアラート)により国から伝達される緊急情報を、確実に皆さんへお伝えするため、防災行政無線を用いた全国一斉情報伝達訓練を行います。

▽日時 3月14日(水)午前11時
▽内容 市内全域に設置している防災行政無線から「これはJアラートのテストです」(3回)、「こちらは防災府中です」という音声を放送

女性視点の防災ブック「東京くらし防災」

自助・共助の取組を進めるうえで、女性の防災活動の参加は必要不可欠です。

都では、女性の防災への参画を促すとともに、災害への備えを促進することを目的として、女性視点の防災ブック「東京くらし防災」を作成しました。

▽配布場所 中央防災センター、市役所1階市民相談室、各文化センターほか

◀女性視点の防災ブック

市長コラム70

笑顔の府中

府中市長 高野律雄

卒業旅行

学校の最終試験が終わって卒業が決まり、就職するまでの間に個人や友人などと旅することを卒業旅行と呼ぶようになっています。私も34年前に米国のアトランタへ日本人の友人を訪ねる一人旅をしました。滞在は2週間程度で、以後かなりの時間が経過していますが、鮮明に覚えているシーンが多々あります。

友人は語学留学でしたので、世界各国から集まる二十歳前後の若者との出会いが多くあり、みんなと仲良く過ごす時間もだいぶありました。強く記憶に残っているのはレバノン人で、見せられた自身の写真は十代前半の戦闘服姿。なんと肩に機関銃を掛けたものでした。激しい内戦は少年たちをも兵士にしていたのです。住む場所を追われて家族はバラバラになり、幸いにも留学させてもらっているとのことでしたが、パリに住むママと泣きながら電話する様子に胸が痛みました。

シカゴ・オヘア空港での乗り換えや日本人ただひとりの国内線がとても心細かったこと、郊外の大農場の片隅で奴隷制度の名残を感じさせる納屋に複雑な思いを持ったこと、同じ顔で母国語が同じに聞こえる韓国人と日本人がなぜ英語で話すのかと言われたことなどもよく覚えています。世界を知り、自国を知り、平和の尊さを学ぶ人生の糧になった旅でした。恵まれた環境を与えてくれた両親に感謝です。

3.11災害の備えは万全ですか?～食料備蓄

災害はいつ発生してもおかしくありません。いざというときに備え、日頃から準備しておきましょう。

問合せは、保健センター成人保健係(368・6511)へ。

■備蓄のポイント
◯主食…米、餅、乾麺、クラッカーほか
◯主菜…肉・魚の缶詰、大豆製品、豆乳、レトルト食品ほか
◯副菜…切干大根やきのこなどの乾物、野菜や果物などの缶詰ほか
◯嗜好品…チョコレートやあずき缶などのお菓子類
◯水
※好きな食品や食べ慣れた食品を用意することが大切です。
※乳児のいる家庭はミルク、ベビーフードを、食物アレルギーやえん下障害のある方は普段食べているものを用意しましょう。
※食料とあわせて、カセットコンロやラップ、ポリ袋、キッチンばさみ、紙皿、紙コップ、割り箸などを用意しておくと便利です。

災害発生時の市ホームページを体験

市では、大規模な災害が発生した場合、ホームページ利用者の閲覧が集中しても対応できるように、容量を抑えた緊急用のトップページに切り替えます。

3月19日(月)まで、緊急用のトップページの体験版を公開します。災害発生時の備えとして、この機会に、ぜひ、ご覧ください。

問合せは、広報課広報担当(3354019)へ。

◀市ホームページの注目情報からアクセスできます

講座・催し

犬・猫との暮らし方講座

▽日時　３月25日（日）午後２時～４時
▽会場　府中駅北第２庁舎３階会議室
▽定員　先着50人
▽費用　無料
▽内容　地域社会に愛される犬、猫にするために
▽講師　佐久間久美氏（東京都動物愛護推進員）
▽申込み　３月12日（月）から電話で、またはＦＡＸ（３６１・００７８）に住所、氏名（ふりがな）、電話番号を記入して、環境政策課へ／電子メール（kankyo01@city.fuchu.tokyo.jp）可
▽問合せ　環境政策課管理係（３３５・４１９５）

おしらせ

立地適正化計画の方向性（案）に関するオープンハウス

市では、市民の生活利便性や本市の経済活力を維持し、将来にわたり持続可能なまちづくりを実現するため、立地適正化計画の策定作業を進めています。策定に先立ち、本計画の方向性を示すため、立地適正化計画の方向性（案）を作成しました。広く皆さんにご意見をいただくため、自由な時間に入退場でき、展示物に対し気軽に意見交換ができるオープンハウスを開催します。
▽日時　①３月17日（土）・②18日（日）午前10時～午後６時・③19日（月）・④20日（火）午前９時～午後５時・⑤21日（祝）午前10時～午後８時・⑥22日（木）午前８時半～午後５時
▽場所　①生涯学習センター、②スクエア21・女性センター、③白糸台・④西府文化センター、⑤フォーリス、⑥市役所１階市民談話室
▽問合せ　計画課都市計画担当（３３５・４３３５）

新製品開発などのための製造業等活性化事業補助金

市では、市内中小企業の振興と経営安定のため、市内製造業者などが行う新製品・新技術開発、市場開拓などに要する経費の一部を補助します。
▽対象　市内で製造業などを営む中小企業者
▽対象事業・補助率・補助限度額　下の表のとおり／予算の範囲内
▽申込み　４月２日（月）から20日（金）に、工業技術情報センターへ
▽問合せ　工業技術情報センター（３３５・４４７４）

対象事業	補助率	補助限度額
新製品・新技術開発事業	補助対象経費の３分の２以内	100万円
ＩＳＯ9001・14001取得事業	補助対象経費の２分の１以内	30万円
市場開拓事業		10万円
エコアクション21取得事業		
特許取得事業		

郷土の森公園施設 春休み期間中の開園日時

▽開園日　３月21日（祝）から４月６日（金）／雨天時は休園
▽時間
○交通遊園　午前10時～午後４時半（電気自動車の利用は午後４時まで）
○つり池　午前10時～午後４時半
▽費用
○交通遊園　エンジン式・電動式ゴーカート１周100円、電気自動車１回100円、足踏みカート無料

▲カートで楽しく遊べます

○つり池　無料
※期間中は午後１時から、つり池で使用するつり竿・えさを無料で貸し出します。
▽問合せ　郷土の森公園管理事務所（３６４・７２１４）

若者のトラブル110番

▽日時　３月12日（月）・13日（火）午前10時～正午、午後１時～４時
▽会場　消費生活センター
※電話（３６０・３３１６＝消費生活センター）での相談もできます。

■若者が被害に遭いやすい悪質商法
○街頭で化粧品のアンケートや肌の無料診断などと声を掛け、店などに連れていきエステや化粧品の高額な契約をさせる
○商品などの販売組織に「必ずもうかる」と誘われて入会した人が、さらに別の人を加入させるとお金がもらえる仕組みで、実際は一人も加入させられず、商品を購入するためのローンだけが残る

■若者から多く寄せられる相談
○インターネットサイトで格安の商品を見つけて注文し、代金を支払ったが商品が届かなかった
○大学の友人やSNSで知り合った人から儲かる投資システムがあると言われて高額なDVDなどの投資用教材を購入させられた
○スマホやパソコンのアダルトサイトで年齢認証をしただけで突然会員登録画面となり高額を請求された

■傾向と対策
高額な購入・契約金額に無理やり消費者金融やクレジット契約を組まされる手口が増えています。消費者金融もクレジット契約も借金です。高額な商品の購入や契約をする際は内容をよく確認し、いらないと思ったらはっきりと断りましょう。
▽問合せ　経済観光課消費生活係（３３５・４１２４）

審議会・協議会など

■教育委員会定例会
３月22日（木）午後２時　教育センター／傍聴希望の方は前日までに、教育総務課へ／問合せは同課総務係（３３５・４４２４）へ

■障害者計画推進協議会
３月22日（木）午後２時半　市役所北庁舎３階会議室／傍聴希望の方は、前日までに、障害者福祉課へ／問合せは同課生活係（３３５・４５４５）へ

■生涯学習審議会
３月23日（金）午後３時　府中駅北第２庁舎５階会議室／傍聴希望の方（先着５人）は前日までに、文化生涯学習課へ／問合せは同課生涯学習係（３３５・４３９４）へ

一人で悩まずご相談ください

暮らしとしごとの相談コーナー

市では、暮らしや仕事の困りごとについて相談支援を行っています。
苦しい状況を一人で我慢せず、市役所６階生活援護課の「暮らしとしごとの相談コーナー」にご相談ください。相談は無料で、秘密は守られます。
問合せは、生活援護課自立生活支援担当（３３５・４１９１）へ。

■自立相談支援事業
専門の相談員が、暮らしや仕事などについての相談を受け、課題を整理し、解決方法を一緒に考えます。また、仕事を探している方に、キャリアカウンセリングや独自求人の紹介などを行います。必要に応じてプランを作成し、継続的に支援を行います。

■住居確保給付金事業
65歳未満で、２年以内に離職し、住居を失った方、または失う恐れがある方に、３か月を限度に住居確保給付金を支給し、住居・就労機会の確保に向けた支援を行います。
※収入や資産などの要件があります。

■家計相談支援事業
専門の相談員が家計診断や家計管理のアドバイス、債務整理の支援などを行います。

■子どもの学習支援事業
就学援助、または生活保護を受けている中学生を対象に、学習の機会と場所を提供します。

■就労準備支援事業
長期間仕事をしていない方や対人関係に苦手意識がある方など、すぐに就労を開始することに不安を抱えている方を対象に、生活・就労についての支援プログラムや居場所づくりを通じて、働くための準備を支援します。
※収入や資産などの要件があります。

多摩川清掃市民運動

多摩川の自然に親しみ、自治会・企業・市民の親睦を図り、多摩川をよりきれいにするため、多摩川清掃市民運動を開催します。ぜひ、ご参加ください。
問合せは、多摩川清掃市民運動実行委員会事務局（３３５・４１９５＝環境政策課内）へ。

▽日時　４月15日（日）午前９時～10時半／雨天の場合は22日（日）
▽場所　市内多摩川河川敷（一部河川敷に降りられない場所、危険な場所を除く）
▽内容　燃やすごみ、燃やさないごみ、ビン、缶、ペットボトルなどの分別収集
▽参加方法　当日直接各集合場所へ
※集合場所（全９か所）には目印の旗が立っています。
※軍手、ごみ袋、ごみばさみは、集合場所に用意してあります。
※作業しやすい服装で参加してください。

▲やすらぎを感じられる多摩川を未来へつなぎましょう

広告掲載の問合せは、共同印刷所（368・2001＝広告代理店）へ

市からの情報かわら版

○各事業の申込み（先着順）で、時間の記載のないものは、午前8時半から受け付けます

募集

学校給食センター調理員（嘱託員）募集

▽採用日　4月1日（日）
▽対象　昭和28年4月2日以降に生まれた方
▽募集人数　2人（選考）
▽募集要項　3月19日（月）まで、学校給食センターで配付（土・日曜日は除く）
※要項は、市のホームページからダウンロードできます。
▽申込み　3月19日（月）まで（必着）に、履歴書と小論文「安全でおいしい学校給食を提供するために」（800字以内）を学校給食センター（〒183－0003朝日町3の13）へ／持参可
▽問合せ　学校給食センター（３６５・２６６５）

高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画推進協議会委員を募集

▽任期　5月から3年間
▽対象　40歳以上の市民／5月1日（火）現在、市の審議会や協議会などの公募委員の方を除く
▽募集人員　2人以内
▽申込み　3月12日（月）から30日（金）（必着）に、応募の動機を400字程度にまとめて、住所、氏名、年齢、職業、電話番号を記入して、〒183－8703福祉保健部高齢者支援課へ／持参・電子メール（kourei01@city.fuchu.tokyo.jp）可／応募書類は返却しません／選考結果は4月下旬までに郵送で通知
▽問合せ　高齢者支援課地域包括ケア推進係（３３５・４５３７）

環境まつり出展者を募集

▽日時　6月2日（土）午前10時～午後3時／雨天の場合は3日（日）
▽場所　府中公園
▽対象　環境活動を行っている市民団体、事業者、学校ほか
▽内容　環境への取り組みを出展ブースなどで紹介
▽申込み　3月26日（月）まで（必着）に、決められた用紙（府中駅北第2庁舎7階環境政策課に用意）で、環境政策課（〒183－0056寿町1の5）へ／持参可
※用紙は、市のホームページからダウンロードできます。
▽問合せ　環境まつり実行委員会（３３５・４４７２＝環境政策課内）

講座・催し

手話講習会

▽日時　4月24日から平成31年3月5日の火曜日　午後1時半～3時・7時～8時半（各全40回）
▽会場　ふれあい会館ほか
▽対象　全回出席できる高校生相当以上の方で、市民、市内在勤・在学の方／手話応用・通訳基礎コースは手話学習経験者
▽定員　手話入門コース…各40人、手話応用・通訳基礎コース…各若干名（抽せん）
▽費用　無料（テキスト代として3000円程度が別に必要）
▽申込み　4月2日（月）まで（当日消印有効）に、はがき（1人1枚）に希望コース名・時間、住所、氏名（ふりがな）、年齢、電話番号、市内在勤・在学の方は勤務先（学校名）、障害のある方など受講の際に配慮が必要な場合は内容を記入して、〒183－8703福祉保健部障害者福祉課へ
※過去に受講し、修了したコースの申込みはできません。
▽問合せ　障害者福祉課生活係（３３５・４５４５）

観光ガイドツアー「桜咲く府中・調布・三鷹の境界を歩く」

▽日時　4月4日（水）午前9時～正午／荒天中止
▽集合場所　飛田給駅改札口
▽定員　30人（抽せん）
▽費用　200円（保険料、資料代）
▽行程　薬師堂～近藤　勇生家跡～龍源寺～調布飛行場～掩体壕（えんたいごう）～武蔵野の森公園
▽申込み　3月20日（火）まで（必着）に、往復はがき（1人1枚）に住所、氏名（ふりがな）、年齢、性別、携帯電話番号（または電話番号）、返信用宛名を記入して、〒183－8703生活環境部経済観光課「境界ツアー」係へ
▽問合せ　経済観光課観光係（３３５・４０９５）

●●●ご自宅に無料でお届けします●●●
広報ふちゅうの希望配布

「広報ふちゅう」をより多くの方にご覧いただくため、新聞折込みのほか、希望する方に戸別で配布しています。ぜひ、ご利用ください。
また、市の施設や市内の鉄道各駅、コンビニエンスストア（ファミリーマート・セブン-イレブン・サークルK・サンクス）各店で配布しています。
問合せは、広報課広報担当（３３５・４０１９）へ。

■申込みから配布までのスケジュール
○15日までの申込みで、翌月1日号から配布
○月末までの申込みで、翌月21日号から配布
▽対象　市民
▽申込み　電話で、またはＦＡＸ（３６１・８２８８）に住所、氏名（ふりがな）、電話番号を記入して広報課へ／電子メール（kouho01@city.fuchu.tokyo.jp）可
※新聞折込みや既に申込みをされ、広報紙を受け取られている方は、申込みの必要はありません。

○掲載内容は、当事者間で責任をお持ちください
○はがきなどでの申込みは、住所・氏名・電話番号などを記入してください

ひろば

■府中の森公園「キッズ防災チャレンジ～もしもの時にさが出る！ボーサイスカウト」 日3月25日（日）午後1時～3時（荒天中止）場同公園費無料内ゲーム感覚で学べる防災イベント問同公園サービスセンター（364・8021）へ

■「舞踊の集い」出演者募集 日5月19日（土）午前10時半～午後4時場市民活動センター「プラッツ」対市民費1曲3000円内民踊・新舞踊主府中市民踊連盟申4月1日（日）まで（必着）に、電話、または封書で守屋宅（〒183－0034住吉町2の26の4）へ問同宅（366・0866）へ

■親子リトミック体験会 日3月16日（金）午前10時半～正午場中央文化センター対未就園児と保護者定先着20組40人費1組100円講鮫島早苗氏（リトミック講師）主バナナキッズクラブ申問阿部宛（090・2329・8131）へ

■大正琴無料体験教室 日3月22日、4月5日（木）午後1時～3時場白糸台文化センター対初心者、大正琴愛好者定各先着10人内「きらきら星」「おもちゃのマーチ」のアンサンブル演奏講越智圭子氏（琴伝流大正琴大師範）主白糸会申問中村宛（090・8105・0373）へ

■はじめてのオペラ 日3月31日（土）午後零時半～3時45分場市民活動センター「プラッツ」定先着274人費1000円（2歳以下の膝上での鑑賞は無料）内ガラコンサートとオペラ「魔笛」日本語公演出菊池大翼（藤原歌劇団団員）、白川部尚子（町田シティオペラソリスト会員）主カンティアーモ申当日直接会場へ問白川部宛（090・6274・4794）へ

■預金の相続等無料相談会 日3月18日（日）午後1時半～4時半場市民活動センター「プラッツ」内預金などの名義変更を自分で行うための相談会講師　久行氏（行政書士）主広域市民の暮らし支援機構申当日直接会場へ問同機構（042・575・2077）へ

■春の人形劇公演 日①3月24日（土）・②25日（日）午前11時、午後2時場中央文化センター対中学生以下の方と家族定各先着150人費大人1200円、中学生以下600円（前売りは大人200円引き、中学生以下100円引き）内①「びんぼう神とふくの神」「三つの小さな物語」、②「さんびきのこぶた」「きつねとくまのはんぶんこ」主人形劇団オフィスやまいも申問同劇団・神宛（363・3200）へ

■府中歌謡フェスティバル 日3月25日（日）午前10時～午後5時場府中グリーンプラザ対中学生以上定先着500人費無料内歌謡発表会出泉　ちどり（歌手）主府中カラオケクラブ申当日直接会場へ問同会・鈴木宛（090・2143・7111）へ

■桔梗の会「日本画展」 日3月27日（火）から31日（土）午前10時～午後5時（27日は午後1時から、31日は午後4時まで）場府中グリーンプラザ分館費無料申当日直接会場へ問高橋宅（366・5118）へ

■府中アカデミー合唱団定期演奏会 日3月18日（日）午後2時場府中の森芸術劇場費入場料1500円（全席自由）内シューベルト…「ミサ曲第6番」「歌い継ぎたい日本の歌」出佐藤正浩・山脇卓也（指揮）他未就学児の入場不可問都筑宛（090・3220・1511）へ

■地域包括支援センターしんまち家族介護者教室「あんしん居住制度について」 日3月22日（木）午後1時半～3時場新町文化センター定先着20人費無料内見守りサービス、葬儀の実施、残存家財の片付けなどのサービス講安井弓音氏（ホームネット社員）申問同支援センター（340・5060）へ

■ダンスパーティー 日3月12日（月）午後1時15分～4時場市民活動センター「プラッツ」対市民定先着80人費800円内ミキシング、トライアルダンス主ボールルームダンス府中申問橋本宅（363・1389）へ

官公庁から

■郷土の森博物館臨時職員募集 日勤務は土・日曜日、祝日を含む週3日程度で午前8時半～午後5時のうち実働7時間以内対茶道知識・経験（水屋仕事の知識）がある18～59歳の方（学生不可）内茶室・和室の貸出対応、道具管理、清掃、呈茶接客ほか申3月20日（火）まで（12日・19日を除く）の午前9時～午後4時に、履歴書（写真貼付）を持って同館へ問同館（368・7921）へ

凡例：日日程・日時　場会場・場所　対対象　定定員　費費用　内内容　講講師　出出演　主主催　他その他　申申込み　問問合せ

市の施設☆講座・催し情報

○各事業の申込み（先着順）で、時間の記載のないものは、午前９時から受け付けます

郷土の森博物館

〒183-0026　南町６の32
☎３６８・７９２１
入場料　２００円（中学生以下１００円）

■押し花教室～初春編

日３月18日・25日（日）午前10時～正午（全２回）／18日が雨天の場合は中止 場ふるさと体験館 定先着10人 費1200円 内園内で摘んだ草花で押し花を作る 他小学３年生以下は保護者同伴 申電話で当館へ

■竹かご編み体験

日３月21日（祝）午前10時～午後３時 場ふるさと体験館 定先着５人 費3000円 他小学４年生以下は保護者同伴 申電話で当館へ

府中市美術館

〒183-0001　浅間町１の３
☎３３６・３３７１

■市民ギャラリー「日本水彩画会東京西支部展」

日３月20日（火）から25日（日）午前10時～午後５時（20日は正午から、25日は午後４時まで） 場市民ギャラリー 費無料

府中の森芸術劇場

〒183-0001　浅間町１の２
☎３３５・６２１１
【チケットの申込み】
・チケットふちゅう（午前10時～午後６時）
☎３３３・９９９９
・チケットぴあ（各チケット予約開始日の午前10時から）
☎０５７０・０２・９９９９

■神津善行企画「終戦直後のジャズ・コンサート再現」

日６月22日（金）午後２時 場ふるさとホール 費3000円（全席指定） 内グレン・ミラー、ベニー・グッドマン、デューク・エリントンほかのジャズ 出神津善行とビッグバンド、髙橋薫子、鈴木直樹 他未就学児の入場不可 申チケット予約開始は３月17日（土）／発売は翌日から

■府中少年少女合唱団定期演奏会

日３月31日（土）午後２時半 場ふるさとホール 費無料 内曲目は「府中市の歌」「こびとのくつやさん」「美女と野獣」ほか 問事業係（335・6210）へ

ルミエール府中

〒183-0055　府中町２の24
・中央図書館 ☎３６２・８６４７

■図書館員体験ツアー

日３月28日（水）午前10時、午後２時 場３階総合カウンター 対小学生と保護者 定各回先着10人 費無料 内本のカバー掛け、返却本の後片付けなどの体験 申電話で、または直接中央図書館へ

市民活動センター「プラッツ」

〒183-0023　宮町１の100
☎３１９・９７０３

■ＮＰＯ法人①設立ガイダンス・②個別相談

日①４月７日（土）午前10時～正午・②10日（火）午前10時～11時・11時～正午・24日（火）午後３時～４時・４時～５時 対市民、市内在勤・在学の方 定先着①16人・②各回１組 費無料 内①ＮＰＯ法人の基礎知識、設立手続きについてほか、②設立申請手続き、団体運営ほか 申電話で、またはＦＡＸ（319・9714）に住所、氏名（ふりがな）、電話番号、返信用ＦＡＸ番号を記入して、当センターへ／電子メール（moshikomi@fuchu-platz.jp）可

■コミュニティビジネス・ソーシャルビジネス①入門講座・②個別相談

日①４月12日（木）午前10時・②23日（月）午前10時～11時・11時～正午、午後２時～３時・３時～４時 対地域課題解決に向けてビジネスの手法を用いて取り組むことを考えている方 定先着①20人・②各回１組 費無料 申電話で、またはＦＡＸ（319・9714）に簡単な相談内容、住所、氏名（ふりがな）、電話番号、返信用ＦＡＸ番号を記入して、当センターへ／電子メール（moshikomi@fuchu-platz.jp）可

スクエア21・女性センター

〒183-0034　住吉町１の84
☎３５１・４６００

■①心に響かせるＤＶ根絶パネル展、②パネル展特別ミニ講座

日①３月16日（金）から22日（木）・②16日（金）午後１時半～２時 費無料 講②男女平等参画推進みなと職員 申電話で当センターへ

介護予防推進センター

〒183-0033　分梅町１の31
☎３３０・２０１０

■認知症サポーター・ささえ隊養成講座と認知症予防講座

日３月24日（土）午前10時半～正午 対市民 定先着30人 費無料 内認知症について正しい知識と理解を身に付ける 申３月12日（月）から電話で当センターへ

■介護予防講座「簡単きれい！まゆ毛の整え方」

日３月27日（火）午後２時～３時半 対65歳以上の市民 定先着12人 費無料 内自分に合った眉毛の整え方とポイントメイク 他普段使っている眉毛用化粧道具持参 申３月12日（月）から電話で当センターへ

■介護予防講座「楽しく身につく栄養調理講座～乾物を使った副菜編」

日３月29日（木）午後１時半～３時半 対65歳以上の市民 定先着10人 費300円 内栄養の話と春雨のスープなどの調理実習 申３月12日（月）から電話で当センターへ

■介護予防講座「外に出て楽しいことを見つけよう！」

日３月30日（金）午前10時半～11時半 対65歳以上の市民 定先着20人 費無料 内外出することの大切さについての講話、わくわく教室・いきぷらカフェの紹介 申３月12日（月）から電話で当センターへ

■介護予防３か月教室「筋力向上教室」

日４月５日から６月21日の毎週木曜日　午前９時15分～10時55分 対介護認定を受けていない65歳以上の市民で、基本チェックリストで老化の兆しがみられた方、または介護保険サービスを利用していない要支援１・２の方で、医師からの運動制限がなく自分で体調管理ができ通所できる方 定５人程度（抽せん） 費月額500円 申３月12日（月）から19日（月）に電話で当センターへ

心身障害者福祉センター「きずな」

〒183-0026　南町５の38
☎360・1312／FAX368・6127

■み～な学習会

日３月29日（木）午後３時～４時半・５時半～７時 対障害のある方と支援者 費無料 内災害時にどう動くかを考える 講安藤雄太氏（東京ボランティア・市民活動センターアドバイザー） 申３月23日（金）までに電話で当センターへ

市民保養所「やちほ」

〒384-0704　長野県南佐久郡佐久穂町大字八郡2049の150
☎０１２０・２１０４４６

■指定管理者主催「高遠お花見＆いちご狩りツアー」

日４月15日（日）・16日（月）／１泊２日 場午前７時50分に大國魂神社大鳥居下集合 定13組24人（抽せん） 費23500円、小学生以下19000円（宿泊費、交通費、食費３食分、入園料、保険料ほか） 申３月21日（祝）までに、電話で当保養所へ

3月18日（日）まで期間延長
郷土の森 梅まつり

梅の花の見頃が続いているため、郷土の森博物館で開催している郷土の森梅まつりの期間を３月18日（日）まで延長します。梅の花が咲き誇る様を、ぜひ、ご覧ください。

なお、12日は全館休館、13日は常設・企画展示室を休室します。

問合せは、郷土の森博物館（３６８・７９２１）へ。

日本語・英語・中国語・韓国語に対応
ごみ・資源物分別ガイドブックを作成

市内の外国人の方向けに、日本語・英語・中国語・韓国語に対応したごみ・資源物分別ガイドブックを作成しましたので、ぜひ、ご活用ください。

問合せは、ごみ減量推進課３Ｒ推進係（３３５・４４３７）へ。

▽配布場所　市役所６階ごみ減量推進課・１階市民相談室、リサイクルプラザ、各文化センター、市政情報センター、生涯学習センター、国際交流サロン

▲電子書籍でもご覧いただけます

▲４か国語に対応しています

東京2020オリンピック・パラリンピック開催に向けて
オーストラリアのホストタウンに登録されました

２月28日に、府中市はオーストラリアの東京2020オリンピック・パラリンピックに向けたホストタウンとして登録されました。市では、オーストラリア野球連盟と東京2020オリンピック等に関する事前キャンプの覚書を締結し、野球オーストラリア代表が市内で事前キャンプを行いました。こうした活発な交流活動が認められ、ホストタウンの登録につながりました。

今後もスポーツ・文化など様々な分野でホストタウン交流事業を積極的に行っていきます。

問合せは、政策課オリンピック・パラリンピック等推進担当（３３５・４００６）へ。

◀市民球場での公開練習

ホストタウンとは

東京2020オリンピック・パラリンピックの開催を契機に、地域の活性化を推進するため、事前キャンプの誘致などを通じて大会参加国との人的・経済的・文化的な相互交流を図る地方公共団体が「ホストタウン」として国に登録されます。ホストタウンは全国各地に広がることで、大会開催の効果を全国に波及させることが強く期待されています。

■オーストラリア連邦
▽首都　キャンベラ
▽面積　約770万平方キロメートル（日本の約20倍）
▽人口　約2413万人
▽公用語　英語

▲オーストラリア国旗